

会報

しんせき

第114号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

令和6年2月25日

発行責任者

新関コミュニティ協議会

会長 渡辺 和典

新関コミュニティ協議会の事業は新潟市の助成を受けています。



令和6年2月18日(日) ~ 3月10日(日)

「新関ひなまつり」が開催されています。新関小学校児童は地域のボランティアの方と折り紙教室を、そして、学習参観日にはおうちの方やコミ協関係者と一緒に糸通しをして完成。学校と地域が一緒になった合同作業でした。

小学校児童の書初め作品も展示しています。しんせき児童クラブではかわいいひょうたん人形も作りました。各種団体様や老人クラブやお茶の間の方々の心のこもったつるしひなが見事です。

ぜひお友達やご近所の方とお越しいただき、お茶を飲みながら鑑賞・談笑してください。

お持ち帰り用に、竹で作った「筆立て」・「ペン立て」・「小物入れ」・「一輪ざし」なども用意しました。

お待ちしています



特別養護老人ホームこぐち苑様・新関小学校様・認定こども園おひさま様・小口元気会様・大関しゃっつきりクラブ様・下新お茶の間様・市新老人クラブ松友会様・六郷瓢会様・花水木様・しんせき児童クラブ様・地域の皆様 ご協力ありがとうございました。

第3回健康教室開催 (2月2日)



福祉健康部が秋葉区健康福祉課と共催で計画した健康教室がこの度の3回目で終了しました。今回のテーマの一つ「口腔予防」について、歯科衛生士の小松様からは歯の大切さと正しい歯磨きなど丁寧な説明とご指導がありました。

また、医学療法士の新井様からはフレイル予防のための運動として「正しいラジオ体操」を指導していただきました。これまで正確さを欠いた体操に反省の声多数。

3回とも有意義な健康教室となり、参加者の皆さまや秋葉区健康福祉課の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



学習参観日に合わせ、大リーガーの大谷翔平選手から寄贈されたグローブが紹介されました。グローブに指を通させていただきました。

“意外と軽く柔らかな感触”

全国の小学校にもれなく届け、子供たちに夢を与えてくれた大谷選手のスケールの大きさに感動しました。



2月8日は小学校の「学習参観日」でした。
児童はこれまでの総合学習の成果を保護者や指導していただいた地域の方を招待し発表しました。

5年生の発表では、田植えから稻刈り、脱穀まで一連のコメ作りを体験。コミ協スタッフに感謝状や白米となつたコシヒカリが贈呈されました



新関地区自治会懇談会開催 2月3日

新関地区自治会では、今年度のまとめとして懇談会を実施。今年度の成果や課題について話し合われました。

最後に新関コミ協からこれまでのご協力に感謝の意をお伝えし、また、この度実施された「未来ビジョン」の経緯や内容にも触れ、今後ますますのご理解とご協力を願いました。

会議終了後は、久しぶりの懇親会。会話が弾み終始笑いの絶えない有意義な会となりました。